



# 市民力かわら版



第8号

平成20年11月15日  
編集/市民力かわら版編集委員会  
発行/矢板市秘書政策室  
電話: 0287-43-3764  
ファクス: 0287-43-2292  
Eメール:  
yaita@city.yaita.tochigi.jp



## 秋の夜空に大輪の華が咲いた 市民力の結集で花火大会大成功

十月十八日(土) 市制施行五十周年を祝う「つじの郷 やいた花火大会2008」が盛大に開催されました。昨年引き続き市民による実行委員会が立ち上げられ、大会運営に関わるすべてに多くの市民力が注がれた大会でした。

今年も市内のたくさんの方のみなさんの協賛により花火大会は運営されました。それに加えて今年矢板市から補助金を得ました。

刈り入れの終わった田んぼに打ち上がる花火は、秋の澄んだ空に美しく広がって私たちを楽しませてくれました。ですが、それより驚いたのは、いまだかつて無いほどの人数が出たこと、市内はもとろ外からもたくさんの方が矢板を訪れ秋の夜を満喫しました。

することができ、昨年に増して盛大な花火の数々を打ち上げることができたそうです。

「ワー!」「ワー!」「キレイー」いろいろな歓声があがってました。ずーっと奥まで人・人・人。ちよつと寒かったけれど、家族で肩寄せ合い見た花火もきれいだったね。



大会への参加協力にはさまざまなかたちがありましたが、メッセー지를添えた「慶事花火」を打ち上げられた市民の中に、こんな元気なおばあちゃんがいきました。木幡の高瀬ミネさん(80)は畑仕事に毎日精を出して元気に毎日を過ごしてらっしゃいます。ほかにもグラウンドゴルフに輪投げ、シルバークラブ活動にも積極的に参加されています。市制施行五十周年を祝ってご自分ができる矢板市への貢献と考へて申し込まれたそうです。

八十歳万歳!  
はつらつ元気で  
百歳まで頑張るよ



### 凄いぞ! 矢板のシルバーパワー

大会会場の設営に大きな力を発揮したのは「シルバー人材センター」のみならず、昨年五倍に拡張された升席(有料席)の設営・周辺会場の草刈などの整備・大会当日の警備など、多くの仕事を依頼され人材を派遣されたそうです。

矢板の「シルバー人材センター」は周辺市町に比べてその役割を市の中で十分に発揮しているそうです。現在の登録メンバーは二百九十歳以上の方々

が自分の得意分野や経験を生かし仕事にあたりました。升席の設営は延べ二百二十三人が行いました。その姿は颯爽(さつそう)としていて、みなさんシルバーエッジを感じさせない作業姿でした。

機動力の良いシルバー人材センターは、今回の花火大会の大きな功労者であると実行委員の方も話していました。



### 市民力かわら版 記者募集中!

私たちと一緒に「かわら版」を作ってみませんか? 編集会議を重ねテーマを決め、取材やインタビューを行い、みんなで紙面を作り上げていきます。身近で起きた出来事や元気に活躍している人の情報を募集しています。一緒に「かわら版」を作ってみませんか?

■人数 若干名  
■資格 矢板市内在住、20歳以上の方

詳細は矢板市秘書政策室まで  
電話: 0287-43-3764  
ファクス: 0287-43-2292  
Eメール:  
yaita@city.yaita.tochigi.jp